

労働力調査（基本集計） 平成21年平均（速報）結果の要約

1. 平成21年平均の完全失業率は5.1%と、前年に比べ1.1ポイント上昇（上昇幅は過去最大）
・年平均が5%台となるのは、平成15年（5.3%）以来6年ぶり
2. 平成21年平均の完全失業者は336万人と、前年に比べ71万人増加（増加幅は過去最大）

（主な求職理由別の動向）	（完全失業者数）（対前年増減数）
非自発的な離職による者・・・・・・・・・・	145 万人と、 57 万人増加
定年又は雇用契約の満了・・・・・・・・	35 万人と、 9 万人増加
勤め先や事業の都合・・・・・・・・・・	110 万人と、 48 万人増加
自発的な離職による者・・・・・・・・・・	103 万人と、 3 万人増加
学卒未就職者・・・・・・・・・・	14 万人と、 3 万人増加
収入を得る必要が生じたから・・・・・・・・	45 万人と、 8 万人増加

3. 平成21年平均の就業者は6282万人と、前年に比べ103万人減少（減少幅は過去最大）

（主な産業別の動向）	（就業者数）（対前年増減数）
製造業・・・・・・・・・・	1073 万人と、 71 万人減少
サービス業（他に分類されないもの）・・	463 万人と、 22 万人減少
うち 職業紹介・労働者派遣業・・	101 万人と、 19 万人減少
建設業・・・・・・・・・・	517 万人と、 20 万人減少
医療、福祉・・・・・・・・・・	621 万人と、 23 万人増加

図 完全失業率及び就業者の対前年増減の推移

